

沖縄連絡会結成

健康保険証廃止反対沖縄
県連絡会の結成総会が17
日、那覇市で開かれ、70人
がオンラインを含め参加し
ました。



経済ジャーナリストの荻
原博子さんがオンラインで
発言し、マイナ保険証への
一本化強要によって病院の
窓口は来年秋以降、マイナ
保険証や資格確認書など六
つの書類への対応を強いら
れると指摘。「あまりに複
雑で使い勝手が悪いマイナ
保険証はいらない。健康保
険制度(国民皆保険)を壊
させるわけにはいかない。
頑張りましょう」と述べま
した。

める意見書が北谷、大宜
味、中城の3町村議会で可
決され、今後も広がってい
くと予想されることを強
調。「保険証残せの声が圧
倒的な世論になっている。
県保険医協会も頑張ってい
きたい」と語りました。

同連絡会の共同代表に
は、県保険医協会の高嶺朝
広会長ら6団体代表の就任
が提案され、承認されまし
た。

沖繩の声聞く政治に

大阪損保革新懇が総会

大阪損保革新懇は17
日、大阪市中央区で第
26回総会を開きました。

前泊博盛沖繩国際
大教授が記念講演を行
い「日本が戦争に巻き
込まれるかどうかは、
沖繩があげている声を
聞けるかどうかにかか

た。
要請には、日本共産
党の天下みゆき、金
た。

田基、ふなやま由美の
3県議が同席しまし
た。

が集中する沖繩は日本
における「炭鉱のカナ
リア」だと述べ、「カナ
リアが死ぬ時は(日本
前泊氏(左端)の講
演を聞く参加者17
日、大阪市中央区



全国) みんな一緒に死
ぬ。選挙で沖繩の声に
聞く耳をもつ政治家を
選んで」と訴えました。

同革新懇世話人の中
村啓子氏が基調報告で
「損保は平和産業。沖
繩の状況を傍観者とし
てではなく当事者とし
て知る必要がある」と
強調。代理店運動で
は、立場の強い大手損
保会社が弱い代理店を
「食い物」にする「手
数料ポイント制度」是
正へ公正取引委員会に
集団申告するなど、前
進と課題を報告しまし
た。

日本共産党の大門実
紀史前参院議員が、党
として手数料ポイント
やビッグモーター保険
金不正請求疑惑を国会
で追及していることを
紹介し、「みなさんの
奮闘が金融庁や大臣を
動かしている。これか
らも共に頑張りましょ
う」とあいさつ。清水
ただし衆院近畿比例候
補も駆け付けました。

